

広報  
かつうら

# 清らかな流れ

「勝浦川をきれいにする会」

誕生

わたしたちが親しんできた清らかに澄んだ勝浦川も、最近のゴミ、廃棄物の不法投棄、汚水のたれながしなどによって、日々姿を変えようとしています。

このままでは……と、

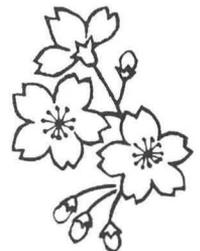
勝浦、上勝両町の、各事業所、関係機関の意見がまとまり、このほど「勝浦川をきれいにする会」が誕生しました。

この会は、今後、勝浦川の浄化推進に積極的にとりくみ、1日も早く「清らかな流れに」と運動を展開していきますので、町民みなさんの、ご協力をよろしくお願いします。

(関連記事5ページ)

75

4月



# 20周年

## 記念式典

## 典と行事



横瀬町、生比奈村が合併し、賜浦町となって今年で二十年になります。

我が町も、やっと成人式を迎えました。

これを記念して、三月一日・二日に記念式典と記念行事が行われました。

記念式典には、町関係者や来賓約百人が出席して、「住みよく明るい魅力ある郷土づくり」をめざす町振興計画のうえに立ち町を発展させようと誓ったあと、自治功労者等次のかたがたに感謝状・表彰状が贈られました。

### 感謝状贈呈者

町村合併ならびに地方自治功労者

地方自治功労者

町村合併功労者

- 唐渡 昌二
- 中田 森蔵
- 青悦 観太郎
- 高木 麟太郎
- 森上 廣美
- 大谷 重雄
- 野上 役太
- 坂井 嘉平
- 栗本 頼治郎
- 古井 近三
- 寒山 彰一
- 前田 彰一
- 大井 高一
- 中根 治
- 松村 三郎
- 川端 文雄
- 中田 正義
- 清水 良五郎
- 河野 利徳
- 瀧口 惣市
- 北峰 真太郎
- 観野 栄
- 山本 安一
- 勝谷 信忠
- 新居 伊佐男
- 岡本 藤太郎
- 岩崎 武雄
- 川端 文雄
- 中根 治

### 表彰状贈呈者

- 岩崎 武雄
- 岡本 藤太郎
- 國清 正己
- 手塚 忠
- 平瀬 英夫
- 中瀬 英夫
- 古井 治
- 大柳 包雄
- 古田 源一
- 折部 伊三郎
- 末廣 正太郎
- 山下 豊寿
- 谷内 恵一
- 森内 恵一
- 久保 重雄
- 山田 久雄
- 脇 八太郎
- 大本 謙次
- 谷安 一
- 山田 善夫
- 阿竹 濱治
- 小西 兵二
- 仲野 英正
- 斎藤 勝一
- 久米 義夫
- 野口 一美



- 吉岡 喜美雄
- 平山 貞美
- 竹田 利己
- 美馬 武博
- 宮崎 崇亘
- 橋本 秀治
- 清水 治
- 伊丹 清二
- 中井 清二
- 田上 成信
- 山崎 正義
- 平岡 トクエ
- 田中 八重子
- 藤原 松子
- 廣瀬 ヒサエ
- 河野 チヅ
- 中川 恵美子
- 前田 久美
- 門田 久美
- 山下 未雄
- 山葉 タネコ
- 出葉 幸

# 勝浦町合併

## 盛大に 記念式

### 記念行事

記念行事は、三月一日に午後二時から福祉センターにおいて囲碁大会・将棋大会・俳句即吟大会・写真展・書道展が行われ、三月二日に午前九時から勝浦中学校体育館において、地区対抗ミックスバレーボール大会が行われました。

参加者、成績は次のとおりです。



碁碁大会

参加者 三十名  
入賞者

- 優勝 中山 裕博
- 二位 松浦 照雄
- 三位 岡 操

### 将棋大会

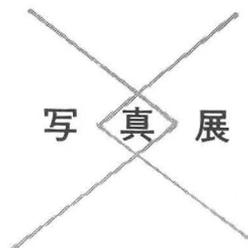
参加者 十名  
入賞者

- 優勝 福野 舜一
- 二位 福田 邦夫
- 三位 加々美勝好

参加作品 四十点  
入選者

- 一般カラーの部
- 特選 細谷 正一
- 準特選 森脇 春代
- 入選 中田 昌男
- 向井 昌男
- 中田 昌男
- 向井 正
- 中田 昌男
- 国清 一治

### 写真展

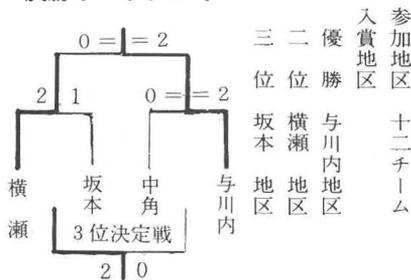


### 俳句即吟大会

参加者 三十一名  
入選者

- 一位 東山 正峰
- 二位 大岡 初音
- 三位 丸山 香月

### 決勝トーナメント



各小学校、中学校の、入選作品五十四点出品がありました。

### 書道展



### 20年のあゆみ編集についてお詫び

昭和50年3月1日に発行いたしました。「20年のあゆみ」について、19ページの受賞名簿に次のかたが編集ミスのため脱漏いたしておりました。ここに謹んで深くお詫び申し上げます。

授賞年月日	種別	事項	氏名
44. 10. 3	藍綬褒章	地方自治功労者	唐渡昌二
37. 12. 19	紺綬褒章	小学校運動遊具設備費寄贈	湯浅村大



# 今月は統一地方選挙

## よく考えて一票を……

今月は、統一地方選挙が行われます。

選挙は私たちの意見や希望を政治に反映させるよい機会です。義理や人情に惑わされることなく私たちの代表にふさわしい人をよく考えて選んでください。◇統一地方選挙の執行日程は次のとおりです。

### 一 徳島県議会議員選挙

1 選挙期日の告示日 四月一日

2 選挙期日(投票日) 四月十三日(日曜日)

### 二 勝浦町町長選挙

1 選挙期日の告示日 四月二十日

2 選挙期日(投票日) 四月二十七日(日曜日)

### 選挙公報の活用を

私たちの代表にふさわしい人を選ぶには、候補者を十分知っておくことが必要です。そのた

め、国会議員や知事選挙では、政見放送や選挙公報などによって、候補者の紹介が行われます。

このたびの県議会議員選挙にも、県独自の選挙公報が発行されることになりました。

皆さんの家庭へ、投票日までに選挙公報が配付されますので候補者の政見や経歴を知ることができます。大いに活用してください。

### 郵便による在宅投票

身体に重度の障害があつて、投票所へ出かけて投票することができないかたのために、郵便による在宅投票の制度ができました。

この制度のあらまし、利用方法等について、広報二月号(第五六号)で、くわしく掲載いたしました。が、該当するかたは、選挙管理委員会へ、郵便投票証明書(交付を申請してください)の

### 棄権せず投票しよう

私たちの投票する一票が、政治を左右し、私たちの生活に大きな影響をもたらします。自分

一人ぐらい投票しなくても、という軽い気持では政治をよくすることはできません。

皆さんの一票の重みをよく考えて、投票日には必ず投票しましょう。

### 選挙権の登録について

選挙権があつても、選挙人名簿に登録されていなければ選挙(投票)することができません。

選挙人名簿の登録は、勝浦町で生活し、住所を有する年齢満二十歳以上の者となっています。町外から転入された人は、転入の届出をした日から引き続き三か月以上勝浦町の住民基本台帳に登録され、実際に住所を有し



なければ、選挙をすることができません。未届の人は至急に転入届をしてください。

転出された人も同様に転出先の市町村に届出が必要です。

なお、選挙人名簿の登録基準日は、毎年九月一日現在(定時登録)で整理しますが、選挙が行われる場合においては、選挙管理委員会の定めるところにより、選挙人名簿に登録される資格を有する者を選挙人名簿に登録(選挙時登録)しなければなりません。

### 縦覧

選挙管理委員会は、登録した者の氏名、住所及び生年月日を記載した書面を縦覧に供さなければなりません。

これは、縦覧に供することに

## 財産区議会議員 当選者決まる

三月九日執行の生比奈・横瀬財産区議会議員一般選挙は定数届出のため次の方が当選と決まりました。

### 生比奈財産区 (定員七名)

届出順位

北野 正照

石原

長田 博文

中角

福野 要 星谷  
森山 豊 今山  
大上 要 西岡  
柳田 義信 生名  
西野 重之 黒岩

### 横瀬財産区 (定員七名) 届出順位

坪井 芳夫 中山

米澤 豊幸 久国

中田 直稔 横瀬

大亀 恵一 坂本

森川 福市 与川内

寒山 近三 棚野

中尾 瑛 坂本

勝浦町選挙管理委員会



より、選挙人に後述する異議の申出の機会を与えて、登録漏れ、選挙権のない者の登録、二重登録等を予防して選挙人名簿の正確を期するためです。

四月二十七日執行予定の町長選挙における選挙時登録基準日は、四月十五日で、その縦覧期間は、四月十七日から四月二十一日までの五日間となります。

### 納付と減免

#### 軽自動車税

昭和50年度軽自動車税は、4月10日に納税通知書が出され、4月30日までに納付願うこととなります。

納入については、次のとおりです。

納税貯蓄組合加入の方は、引落指定金融機関へ直接納付書を送りますので、預金残高を確かめ、不足のときは納期限までに、預金してください。

納税貯蓄組合未加入の方は、組合加入の手続きをされるか、次の納付場所へ期限内に納めてください。

阿波銀行勝浦支店・徳島相互銀行勝浦支店・四国銀行小松島支店・町役場収入役室

#### 減免申請は4月23日までに

軽自動車税の減免については、次のようになっていますので、該当の方は印鑑ご持参のうえ申請してください。

生活保護を受けている方

歩行が困難な身体障害者の運転する車（当該身体障害者のために運転する同一世帯の車を含む。）で必要と認められるもの

- 運動方針**
- 一 ポスターの配布、立看板の設置等による啓もう宣伝活動
  - 二 指導および助成
    - (一) 行政担当者による巡回指導
    - (二) 清掃事業の助成
    - (三) 組織拡大強化の推進
  - 三 強調月間を設定して、地域住民運動を展開する。
  - 四 講習、講演会の開催。



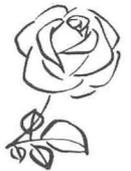
私は大人の選挙で、お金を投票者にわたした罪で、警察にかまったことをニュースで聞いたことがあります。その時、「大人はどうしてこんなきつい選挙をするのだろう。」こんな人を選んでも、よい社会はつくれないのに。」といういろいろ考えたことがあります。

生比奈小学校

丸田佳都子



### 明るく正しい選挙 啓発シリーズ



お金をわたしたり、お酒をこちそうしたりして投票してもらうのは、よくないと、知っているはずですが、知っているのに、どうして実行できないのでしょうか。

お金をわたしてまで選んでも、らう人が一番悪いと思いますが、投票者も責任があると思います。お金を持ってきた人には、きっぱりと断わり、そんな人に投票しなければいいと思います。私達の選挙は、人をだましたり、きかないことをしている人はいません。一人一人が、まわりをよく守り、「あの人に投票したら、いい学級や学校ができるだろう。」と正しい心で選んでいきます。そして選ばれた人は、学級や学校をよくするように、努

力をしています。大人も、私達の選挙と同じだと思います。大人はきかない選挙をするのでなく、勇気を持って、明るく正しい選挙をしてください。大人にみならうことは多いが、これだけは、私達にみならってください。社会科で「選挙と政治」を学んだとき、選挙の意味や大切さを知りました。よい町や国を作るには、よい人を選ぶことが大切です。そのために「明るく正しい選挙」「清き一票」などと書いたポスターをはり、みんなに呼びかけているのだと思います。こんなポスターをけい示するだけでなく、選挙に出る人は、きかないことをせず、いつも良い行動をして、みんなに信用されるよう努力してもらいたいと思っています。そして、みんなの代表としてふさわしい、公平な人を選ぶよう、全部の人達

### 年金で豊かな老後を 国民年金任意加入

任意加入とは、二十歳以上六十歳未満の人で、つぎのいずれかに該当し、希望によって加入できる制度をいいます。

- ▼職場の年金制度に加入している人の配偶者
- ▼職場の年金制度から年金を支給されている人、およびその配偶者
- ▼恩給などを受けている人、およびその配偶者

### 「勝浦川をきれいにする会」 運動方針と役員

- 役員**
- 会長 中西 文夫
  - 副会長 堺 福一(会計)
  - 理事 大久保常雄
  - 勝浦町 九名
  - 上勝町 九名

現在わが国では、平均余命は、男子七十歳、女子七十六歳となり長寿国の仲間入りをしました。これは大変喜ばしいことです。ところが、この長い老後を何の収入で生活してゆくか考えてみてください。男子は女子よりも平均に早く死亡するのです。しかも、夫婦の年齢差を考えると夫死亡後一人で生活する年数がかなり長いのです。収入はあてにできないのです。夫の年金は夫が死亡すれば半額になってしまいます。こうして考えると長い老後を豊かな安心した生活をおくるためには国民年金に加入することです。任意加入該当者でまだ未加入の人にぜひおすすめします。

# 望ましいしつけ方

横瀬小学校長 相原 亨

「しつけ」とは、いまさらいうまでもなく、幼いころから正しい行動の習慣を身につけさせることで、よい習慣ができていなければ、生活の能率も悪く、



## 家庭教育シリーズ

子どもの持つている素質もじゅうぶん伸ばすことはできません。よいしつけとして

ひとに迷惑をかけない習慣をつけるために、子どもが甘やかされ、過保護にされて、わがままな行動をし、少しでも嫌なことがあると、すぐふてくされたり、腹いせをして人に迷惑をかけるようなことをしないようにつける。

子どもと共に、社会に役立つことを進んでやる態度を身につけさせる。という三つがあり、それをしつける指導原理として、  
早期性の原理といって、できるだけ早い時期にということでもの発達段階からみて無理のないかぎり早くしつける。  
反復の原理といって、しんぼう強くあせらないで、何度も繰返しやる。  
一貫性の原理といって、一定の方針を立て、これがよいときまったら、例外を許さず、一貫した態度でのぞむ。  
先手の原理といって、悪い習慣がつかない前に、しつける。  
転換の原理といって、子どもに悪い習慣があるとき、ただおさえつけるのではなく、関心を別の方向に向けさせる。  
個人差の原理といって、子どもはひとりひとり、ちがった特性を持っているから、それを正しく理解して、それに応じたしつけ方をする。

- (1) おさえつけるより伸ばすような態度で、「いけない」と悪いことを指摘しておさえることなく、「こうしましょう」「こうした方がよい」と教へ、良いことを見つけ認めてやる。
- (2) 根気よく気長であせらないでしつける。
- (3) 正しいしつけ方、ほめ方を考え、しかるより、ほめることを多くする。
- (4) 子ども自身にも工夫させて親がしつけるより、子どもの自立的な計画で行わせる。
- (5) 自尊心を傷つけないように子どもの悪い点を他人にいったり、くらべたりしない。

## にぎやかに落成式

### 生比奈保育所

生比奈保育所は、昭和二十九年に開所されて以来二十年を経



過し、老朽化が激しかったため、昨年十月に改築工事にかかり、本年二月二十日に完成し、三月五日落成式が行われました。工事費は、三千三百六十万円を要し、この財源は、工業再配置促進補助金二千二百五十万円、国民年金還元融資による起債九百二十万円(予定)で、残額は、一般財源で支出しております。落成式には、来賓・児童・保



護者会員ら百六十名が参加して、児童のもちつき、来賓によるもちなげなど、にぎやかに行われました。

## 昭和49年度 朝桐奨学賞決まる



新居初美さん (坂本)



大久保康雄くん (今山)

朝桐奨学賞は、名誉町民故朝桐猪平先生の尊いご遺志を、永久に残すため、先生のご遺族から寄付された資金で設けられたもので、今回で三回目となり、次の方が選ばれました。

# 同和教育シリーズ

あなたは差別をしていますが、か、とんでもない、差別なんて」部活問題とか、同和教育について考えたこともないほど、私は差別意識をもっていません。そうですか……

しかし、考えたこともないという事は、今のままで問題はないということですね。差別に苦しんでいる人がたくさんいるのですが……つまりは、差別を認めることに……

たとえば、私たちが、満員のバスや列車に乗りあわせたとき、知らずに、他人の足をふむことがありますが、ふんだ本人は、まったく気付かないが、ふまれている人は、相手が気付くまいが、関係なく痛いのです。相手がジツとしんぼうしている限り、他人の足をふんでいるか、ふんで

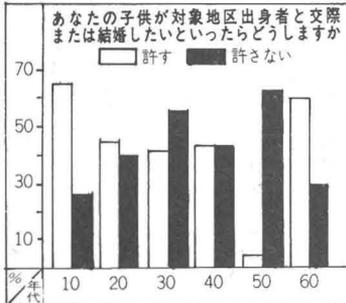


いないかは、足もとを見ないことにはわかりません。差別しているか、いないかも、部活問題、同和教育を正しくみつめ、理解して、はじめていえることです。

## 危険なあて推量

「このごろの若い人達は、民主的な教育を受けているから、そんな差別意識なんて……。」という人がいます。また若い人達の中にも、「我々の時代のものが、そんな封建的なことを……。」という人がいます。

しかし、つぎのグラフを見てください。「あなたの子供が、対象地区出身者と交際又は、結婚したいと言ったらどうしますか」ということについて、県下の高校が調査した資料です。



各年齢層のうち、結婚適齢期の子弟をもつ、五十代の異常さもさることながら、十代、二十代に「許さない」という人達かなりあるということに、注意してほしいと思います。この十代、二十代の人達が、現実として、自分の子供が結婚適齢期を迎える五十代になったとき、はたして、この五十代と同じようにはならないと、誰が断言できるでしょうか。とにかく、「このごろの若い人達に限って……。」という話は、間違った、あて推量にしか、過ぎないことがわかりただけだと思います。あて推量や希望的観測で、ものをいうことも、罪のないうちには別として、人命にかかってくる同和教育では、許すことはできません。確かな史実や事実にもとづいて考えなければ、それは差別につながっていくのです。

## 差別の魔手は 国民すべての上に

差別のために、命を絶った人たちはたくさんいます。差別は人を死に追いやる「殺人の思想である」という人がいます。すると、部落差別を残しておくことは、「殺人の思想」を許しておくことになるわけです。世の中に、このような考えがあることは、国民すべての人に、不幸がふりかかっていることでもあるわけです。同和教育解決は、平和な民主的国家を建設するための、最も大切な国民的課題なのです。一日も早く、この問題を解決するために、国民すべての人が協力しなければならぬのです。学校教育の分野でも、この重大性から、同和教育が実施されています。部落問題、同和教育を、正しく理解、認識して、国民的課題を果たせる人間を作るための、教育を行っているのです。昭和五十年代からは、中学校社会科においても、より一層の正しい問題認識をやしなうため、江戸時代の身分差別で使用された、賤称語を用いて、当時の差別政策をあきらかにしようと、しています。その賤称語が四十九年度まで、なぜ、使用されなかったか、ここで賤称語の使用が、どれくらい慎重に扱わなければならないかが、理解いただければならないか、教科書にあるからと無分別に、使うべきものでないことを、よく腹におさめていただきたいものです。このような、同和教育についての学習は、もちろん国民的課題であるので、学校外の社会人にも必要です。勝浦町では、前のシリーズに



## 勝浦郡同和教育推進協議会結成

さる三月八日、上勝町・勝浦町の同和教育推進協議会委員が集まり、勝浦郡同和教育推進協議会結成大会がおこなわれました。同和教育は、民主社会建設の国民的課題であり、単に一町村内のみで解決できる問題ではなく、すべての市町村が、連絡しあい、解決への推進につとめるべきであるという見地から、発足したものであります。役員には、会長 勝浦町長・堺福一、副会長 上勝町長・大久保常雄、勝浦町教育委員長・福井笹男、理事・十二名、監事二名からなっています。

続いて、新しく同和教育シリーズを、毎月の広報紙面に掲載し、町民のみなさんに、同和教育学習の機会を提供し、正しい理解と認識をもっていただき、明るく、平和な、民主社会をつくりあげるために、町民すべてのみなさんのご協力をお願いします。

# 交通安全標語

## 入選者決まる

子供と老人、身体障害者を交通事故から守ろう、飲酒運転の追放、二輪車事故の防止をおり

入選 横小 井口 弘子  
老人をいたわり  
ぼくらも 安全通行

中学校の部  
一位 一に確認二に注意  
忘れてならないヘルメット

温州みかん経営安定資金  
再生産資金の三か年分割  
償還ができます。

産調整対策事業について協議会を開き、県の方針にもとづいた対策をたてることになってい

たくさんのご応募をいただき、ご協力ありがとうございました。

入選者、次のとおりです。  
横断歩道のない所  
生小 坪内 敬二

二位 ヘルメットかぶって安全  
笑顔で登校  
定作恵津子

昭和四十七年度温州みかんの価格低落にともなう、緊急対策融資と経営安定再生産資金を借

入者別、資金別に、昭和四十九年度から五十一年度まで、三か年の分割償還ができることになりました。

一位 ぼくらにも守る義務あり  
交通規則

横小 村上 由香  
一列にならんで  
よい子の登下校

入選 酒のめば 車は地獄へ  
一直線  
榊原 和弘

昭和五十年  
米生産調整について

五年計画で実施してきました米生産調整事業も、本年度で最終年となりました。

二位 止ってね そこは  
ぼくらの通る道

横小 滝花 和代  
のんだ手で廻わす  
ハンドル 事故のもと

横断歩道  
前田 勇吉

昭和四十九年度米生産調整  
協力特別交付金、奨励補助金を交付

昭和四十九年度、米生産調整奨励補助金の精算金と米生産調整に協力した農家に対して、調整数量一掃当り九円五十銭の特別交付金を、農協を通じ農協貯金の口座に振り込みましたので

三位 お酒一てき  
事故百発

生小 樋本 芳雄

坂本駐在所 森本 幸男

お問合せください。

申請受付は、四月中旬の予定ですが、くわしいことは、指導部長さんを通じて、ご連絡します。

# 春の定期異動について

## 駐在所だより

三月の定期異動で前任者の横瀬駐在所「村田薫明部長」は川島署へ、生比奈駐在所「桜木秀治巡查」は小松島署刑事課へ、坂本駐在所「岡崎徹巡查」は県警本部外勤課へそれぞれ転勤しました。新しく、



生比奈駐在所 五藤 秀夫



横瀬駐在所 井関 正己



坂本駐在所 森本 幸男

の三名が勤務することになりました。飲酒運転の追放 子供の事故防止 防犯活動の強化を重点に、みなさんの御期待にそうよう努力したいと考えておりますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

年度	45	46	47	48	49	50	備考
休耕	○	○	○	○	○	○	48年度打切り
普通転作	○	○	○	○	○	○	単年度交付
裏転作	○	○	○	○	○	○	単年度交付
養魚池施設(45年転用)	○	○	○				転用した年
※(46年転用)		○	○	○	○	○	から3か年
※(47年転用)			○	○	○	○	交付
永年転作(45年度補)	○	○	○	○	○	○	補付年5か年
※(46年度補)		○	○	○	○	○	交付
摘要	○印は交付対象年						

昭和四十九年度、米生産調整奨励補助金の精算金と米生産調整に協力した農家に対して、調整数量一掃当り九円五十銭の特別交付金を、農協を通じ農協貯金の口座に振り込みましたのでお確かめください。

# 今月の農作業メモ

陽気とともにみかんも、発芽、伸長が始まります。新しい芽には、病虫害がつきやすく、特に昨年発生の多かった、そうか病には十分気をつけてください。

そうか病には、特効薬のベンレート2,000倍、トップジンM水和剤1,000倍液を、こくてん病にはメルクデラン1,000倍液を4月中旬～5月上旬に散布してください。

今月は、不良系統樹の品種更新のつぎ木技術について説明します。

## つぎ木による品種更新

みかんは、過剰生産の様相を呈しており、数年のうちに400万トンにも達しようとしています。

これからのみかんは、品種、系統のよいみかんを作らなければ、この問題に対処できません。

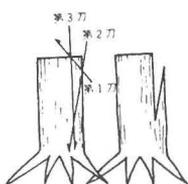
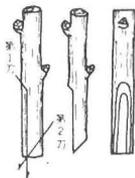
その方法として、つぎ木による更新についてのべてみます。

## 切つぎ法

古くから普通に行われている方法で、時期は4月下旬～5月上旬で、春枝が3センチ程度伸びたところが適期です。

切口の数とつぎ位置は、樹令と樹冠の大きさによって、ちがいますが、若木では5～10口が、適当です。

穂木は前年生の春枝でよいが、夏枝の充実したものの方が、削りやすく、活着もよく、その後の発育もよい。とる時期は、つぎ木の1週間くらい前が最もよく、2～3芽つけて3

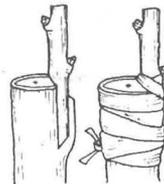


～5芽の長さに切り、形成層を出して活着面を作る。

つぎ口は、強壯な上向きの枝が活着しやすく、作業も容易で、活着後の発育もよい。

1口のつぎ穂の数は、切面の大きさによって加減し、直径2センチ以下のもは1本でよいが、3センチ程度のもは2本とし、それ以上のものは3本つぐ。

つぎ木作業が終わったら、ビニールテープで結びつける。さらに、つぎ木部の乾燥を防ぐため、切口をテープで巻くか、接着面に、はいらぬように接ロウを塗って、全体をポリ袋などでつつみ日覆をしてください。



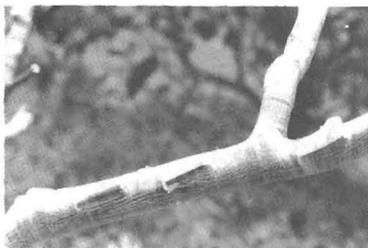
## 腹つぎ法

主枝あるいは、亜主枝の側面に つぎ木して、つぎ穂が活着した段階で、中間台部の先端を切りとるのが切つぎ法とのちがいです。

この方法は、4～5月の切つぎの時期と、9月の芽つぎの時期が適期ですが、活着しやすいので穂木さえあれば、3～11月の間でできます。

穂木には、春つぎに前年の枝を、夏つぎには本年生の春枝を、秋つぎには充実した夏枝を使ってください。

腹つぎは、切口面の乾燥の心配がなく、活着もよいが、直径3センチ以上の太い部分で切断するのは、切口の巻き込みを遅らせるので注意してください。



## 一挙更新法

神奈川県の大津氏が考案した方法で、2～3年前から品種更新法として全国的に多く使われています。

特徴は、成木では、1樹に150～200口も腹接して、側枝を一挙に更新し、3年目には、ほぼ100センチ近くに復元し、新しい品種で、前収量にもどすのが特徴です。

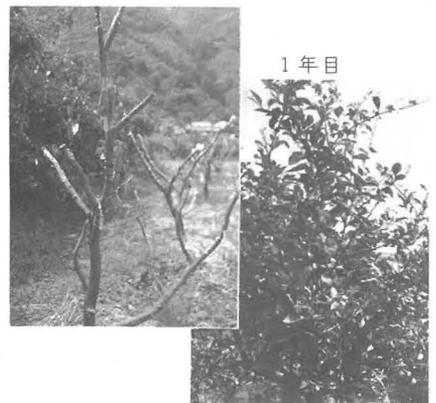
つぎ木は、3月下旬から始め、4月20日くらいに終える。

方法は、まず骨格となる主枝と亜主枝を残して、他の枝は全部除去し、丸坊主とする。主枝には外側の両側面に、亜主枝には両側面に、それぞれ左右交互になるよう15～20センチ間かくに、腹つぎをし、内側や、上面には、つかないようにしてください。

つぎ木後15～20日で、つぎ穂が発芽し始め、同時に台芽も伸び始めるが、これを伸ばすと、つぎ芽の伸びが悪いので早めにつみとる。ただし、活着しないつぎ芽があると、日焼けや、樹脂病にかかりやすくなるので、その後に出た台芽は取らずにおいてください。

この方法は、土壌が深く、よく肥えていて、樹が強壯で、適期につぎ、つぎ木後樹冠を十分に被覆しなければ、失敗します。

一挙更新法



1年目

以上代表的な、つぎ木更新の方法をのべましたが、更新の方法として、基本的には、伐採→改植をおすすめします。

なお、詳しいことは、農業センターへ、ご相談ください。

### 善意銀行 だより

#### 金婚記念に十万円寄付



久国の、中田庄作・シゲリご  
夫妻は、今年金婚式を迎えられました。この喜びを、町内の恵まれない人々にわか

#### 愛の定期便

昨年の夏以来、毎月必ず、町内のOL(匿名)さんから、善意銀行へ封書が届きます。千円同封され、ときには五千円の場

#### 町民のうごき

世帯数	1,941	男女	4,101
人口	8,342	男女	4,241
昭和50年3月1日現在			
	男	女	計
出生	2	8	10
死亡	3	4	7
転入	19	17	36
転出	13	21	34

合もあります。これを「愛の定期便」とよび大変感謝しています。善意銀行へ次の方から、寄付がありました。

- 棚野 久保 晶子 二千元
- 西岡 丸田 亀尾 千円
- 久国 市原千代野 三千元
- 坂本 新居徳三郎 五千元
- 中山 鏡 持 二千元
- 横瀬 桑原 保 清酒二本
- 北島町 根木 勝 一万円
- 香典返し
- 棚野 竹田 貞美 二万円

#### ♡ご結婚おめでとう

- 中山 寒川 源八 二万円
- どうもありがとうございました。善意銀行窓口は、福祉センター内の、社会福祉協議会となっております。
- (与川内) 鼻知場 茂 大川三佐子
- (中野) 影山 信雄 後藤あきこ
- (坂本) 久横 義則 海川千恵美

#### ♡お誕生おめでとう

- (上勝町) 大西 一子 富子
- (久山) 松田 滋祐
- (横瀬) 向井 眞澄
- (横瀬) 山本 眞澄
- (久山) 清水 滋代
- (横瀬) 谷本 章 3女 仁美
- (横瀬) 堀田 博 長男 賢治
- (生名) 柳田義博 長女 ゆかり
- (中山) 柳田一男 長女 美登里
- (久山) 松田 増江 巖
- (横瀬) 日下 眞澄
- (横瀬) 松田 増江 巖

#### ♣おくやみ申します

- 棚野 鈴江金皓 長女 和代
- 生名 白草 明 2男 正治
- 久国 大本正明 長男 孝二
- 中角 麻植和明 長男 誉史
- 棚野 中西一雄 長男 雅一
- 沼江 岡本富治 長男 朋大
- 棚野 乾 茂 (74才)
- 棚野 勇 タケ (64才)
- 中山 寺谷 榮 (61才)
- 坂本 森 芳藏 (75才)
- 中角 麻植 薫 (72才)
- 棚野 西濱マキノ (74才)
- 沼江 岡田 タニ (86才)
- 中角 麻植ユキエ (67才)

#### 広報配付について

かつら広報は、毎月一日に発行し、新聞の折込(読売新聞を除く)によって配布し、新聞をとっていない家庭には郵送しています。

なかには、途中で新聞をとるのをやめたり、新たに始めたり、また二重に配布されている家庭がありますので、このようなことがありましたら町役場文書広報課までご連絡ください。



#### わたくし の作品

星谷 上岡 久子  
違う人つねり炬燵の足げんか  
水仙の香りが心かえる部屋  
坂本 山口 宮子  
候補者へ石ほど固い票を持つ  
泥遊びする児へ母の声がとぶ  
与川内 水口 春女  
気嫌良い顔へ小使ひねだられる  
今日からは選挙に使う低い腰

与川内 水口 湖舟  
付けまつげ美人を作るアイシャ  
ード  
争いをするから仲の良い夫婦  
星谷 谷崎つやこ  
初孫の前では祖母となっている  
節分の声が不況をとばす程  
坂本 谷 富士  
法螺吹きホラが持てない好い男  
亡き妻を笑顔で話す妻で有り  
立川 堀 梅子  
世話好きの人訪ねても留守ばかり  
大切な所がきけぬ盗み聞き  
立川 竹田あゆみ  
酸素吸う虚ろな母を小さく呼ぶ  
一日をねぎらふ夕餉爛熱く  
坂本 日浦 翠峰  
これ位行けると思う雨に濡れ  
潮風がまとも男の意地がイち

出詠は毎月五日までに  
送り先 勝浦町三浜  
三句ハガキで  
稼勢広夫(都景)まで  
町内在住の方に限ります。  
次回は俳句、その次は短歌と交代  
にのせませす。ふるってご投句くだ  
さい。

発行所

徳島県勝浦郡勝浦町

広報かつら/昭和五十年四月一日(第五十八号)

毎月一日発行)

印刷所 阿南市橘町 森本印刷